



2/22日

自慢のハーモニーを披露



おぎア・カペラコンテスト大会が小城公民館で開催され、県内外から11組が出場し、自慢の歌声を披露しました。同コンテストは市民団体「おぎおん」が音楽を通じて町おこしをと始めて今年で15回目になります。

出場チームは「夜空ノムコウ」や「リンドリング」などの曲をアレンジして調和のとれた歌声で会場を沸かせていました。また、来場者からは手拍子があり、会場全体が一体となって盛り上がっていました。

2/17日

寄贈ありがとうございます！



株式会社中部ガス 代表取締役社長 池田浩一様より、社会体育の振興と健康増進に役立ててくださいとノルディックウォーキング用のポールを各町公民館へ10組ずつ合計40組を寄贈していただきました。

今村教育長は「小城市は健康福祉日本一を目指しており、市民の皆さんが気軽にできるスポーツの普及・促進に活用していきたい」とお礼を述べました。

2/26日

プロサッカー選手が「夢」先生授業



「小城市・サガン鳥栖交流事業」の一環で、桜岡小学校に、プロサッカー選手を招き、「夢」先生授業を開催しました。子どもたちは憧れの選手に緊張しながらも、「J1になって変わったことは？」や「食生活で気をつけていることは？」などたくさんの質問をぶつけていました。「夢をかなえるために必要なことは？」の質問には、谷口選手は「挫折してもあきらめないで努力することが大事」。藤田選手は「大好きだという事が大切。早く夢中になれるものを見つけて」と子どもたちにアドバイスを送りました。

2/27日
3/1日

小城市街道ひなまつり 山から海までひな景色



「小城市街道ひなまつり」が、小城市文化連盟（大石芳紀代表）の主催で、開催されました。

市内4会場では、市民の方のひな段飾りや、文化連盟会員手づくりのひな人形などの展示のほか、日舞、コーラス、お箏などの披露、お茶会などが行われ、多くの来場者で賑わいました。

また体験コーナーには、折り紙、陶芸、手芸によるおひなさまの制作や喫茶コーナーなども設けられ、親子でひなまつりを楽しまれていました。



あなたの身近な出来事や話題をお寄せください。(総務課 ☎37・6113)

3/12日

演歌歌手「シンジー」さん来庁
新曲への思いを語る



演歌歌手の「シンジー」さん（三日月町）が江里口市長を訪問し、新曲に込めた思いを熱く語りました。

シンジーさんは2013年に72歳でメジャーデビューしてから、幅広く音楽活動をされています。今回の新曲『ふたり旅』は2枚目のシングルで人生の折り返し地点の心情をつづった歌です。愛する人に語りかけるような歌声が魅力的です。

5月23日（土）20時～22時
BS11「春の演歌祭り」に出演されます。

3/8日

牛津JBC
学童オリンピックで3連覇！



牛津ジュニアバドミントンクラブ（以下 牛津JBC）がバドミントンの「学童オリンピック」で6年生以下の部と4年生以下の部で優勝しました！6年生以下の部に出場したメンバーは、一昨年の4年生以下の部、昨年の5年生以下の部に続いての優勝で3連覇を果たし、クラブ発足4年ながらも確実に実力をつけ結果を残してきました。

今後も、九州、全国で勝ち上がっていけるチームになるよう“心技一体”で頑張っていくそうです。

※牛津JBCでは仲間を募集しています。

◆練習日 月・水・金曜日 18時～
☎ 090・6772・4726（成富）

3/21日
22日

牛津高校なぎなた部全国制覇！



兵庫県で開催された全国高校選抜大会のなぎなた女子団体が牛津高校が初優勝しました。また、個人でも同高校の楠田咲子さんが準優勝しました。県大会では佐賀東高校に惜敗しましたが、九州大会を勝ち抜き全国大会への出場権をつかみ、今回の快進撃を果たしました。

主将の岩永莉渚さん（3年）は「ここからがスタート。次の高校総体では、まずは県大会で優勝し、全国でも優勝したい」とさらに先を見据えています。次の目標のためいっそう練習に励んでいくそうです。

3/17日

卒業制作で小城駅周辺模型を作成



佐賀工業高校建築科の野口尋さん、矢野恵太さんが小城駅周辺の模型を小城市へ寄贈されました。

この模型は、3年生の卒業研究として約11か月かけて制作したもので、生徒たちが実際に現場へ何度も足を運び、試行錯誤を重ね完成させました。

模型は150分の1の大きさで、線路と鉄道模型以外は全て手作りです。生徒たちは「細かい作業で見た目よりもずっと手が入っている」「最初は、うまくいかず、何回もやり直した」と苦労を語ってくれました。

この模型は6月末まで小城駅舎に展示されています。





ありがとうございます
ございます

寄付ありがとうございます



昨年12月に、牛津地区仏経会こもだ（菟田照雄てるあ代表）様から、托鉢浄財の一部を牛津小・中学校の子どもたちのために使って欲しいと、図書代金6万円を寄付いただきました。

同会から毎年寄付をいただく学校では、専用の書架を設け、子どもたちに変大好評となっています。

3/31日

「本場の本物」に認定



株式会社村岡総本舗の小城羊羹が「本場の本物」に認定され、同社の村岡安むらおかやす廣代表取締役が報告に来庁されました。

「本場の本物」とは一般財団法人「食品産業センター」が地域食品のブランドとして認定するもので、厳しい審査基準があり、製造者の【原料】と【製法】へのこだわりの証となっています。

5月にイタリアで開催されるミラノ国際博覧会への出展に向け、村岡社長は「羊羹の伝統を残すために、本物を作り続け、世界でも広めていきたい」と話されました。

※「本場の本物」は、現在は46品目が認定されています。



元気いっぱい園児たち

ジャガイモ、早く大きくなーれ！
小 City 保育園

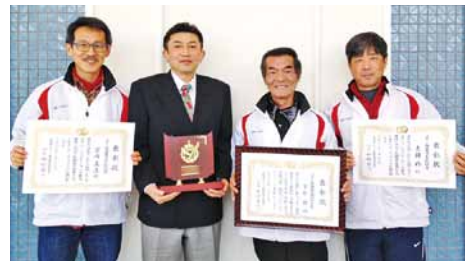


保育園の畑に年長組の子どもたちがジャガイモの種いもを植えました。畑には玉ねぎやキャベツ、ブロッコリーもたくさんできています。

6月になったら、自分たちで育てた玉ねぎやジャガイモを使ってカレー会をします。お客さんを招いて、ホールで楽しい会食もあります。おいしいカレーができるのを今からとても楽しみに待っています。



佐賀県スポーツ推進委員協議会表彰



左から、宮崎さん、森山さん、蒲原さん、吉岡さん

有田町で開催された第57回佐賀県スポーツ推進委員研究大会で4人が表彰されました。

◆特別功労者

- ・森山真登もりやままことさん（牛津町）
- ・蒲原登かもはらののぼるさん（三日月町）

◆永年勤続者

- ・宮崎義浩みやざきよしひろさん（牛津町）
- ・吉岡修よしおかあさむさん（小 City 町）

皆さんは、市のスポーツ推進委員として、ご尽力いただいております。今後とも、市民スポーツの指導にご活躍されることを期待しています。



あなたの身近な出来事や話題をお寄せください。(総務課 ☎37・6113)